

関東甲信越地区中学校長会 第77回研究協議会

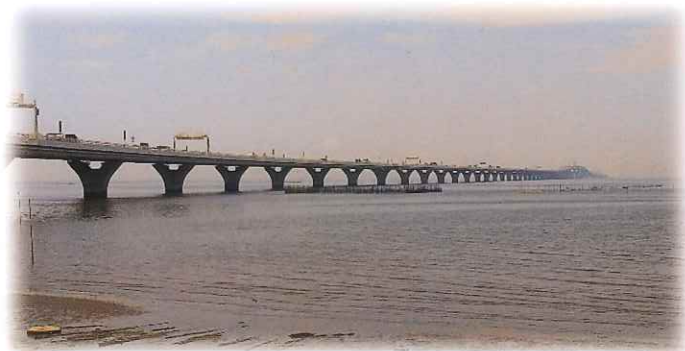
千葉大会ご案内



千葉県庁展望回廊からの眺望 千葉港～東京湾～アクアライン



離島を除く関東甲信越地区の最東端 犬吠埼灯台



東京湾アクアブリッジ



日本唯一の「四方懸造り」
岩の上に立つ笠森寺観音堂



房総半島最南端（離島を除く関東甲信越地区の最南端）野島崎灯台

1 研究協議主題

新たな時代を切り拓き、よりよい社会を形成していく人間を育てる中学校教育

2 期 日 令和7年6月12日（木）・13日（金）

3 会 場 TKPガーデンシティ千葉

千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内

4 目 的 中学校教育が抱える諸課題について、協議題及び実践に裏付けられた提案に基づく研究協議や記念講演等を通して、校長としての力量を高め、学校経営の充実を図る。

5 主 催 関東甲信越地区中学校長会・千葉県中学校長会

6 後 援

文部科学省、千葉県、千葉市、全日本中学校長会、
千葉県教育委員会、千葉市教育委員会、千葉県都市教育長協議会、
千葉県町村教育長協議会、千葉県PTA連絡協議会、
公益財団法人日本教育公務員弘済会千葉支部

7 日 程

6月12日（木）		6月13日（金）	
8：30	大会役員集合	8：00	大会役員集合
9：00	各部打合せ・準備	8：15	提案者・司会者・助言者打合せ
9：30	関地区中理事 受付	8：20	提案者機器調整
10：00	関地区中理事会	8：30	分科会参加者 受付
11：30	関地区中理事 昼食	9：00	分科会
12：30	大会参加者 受付	1 開会	
13：00	開会式	2 A提案	
	1 開式の言葉	・提案25分	
	2 国歌斉唱	・協議40分	
	3 関地区中会長挨拶（長野）	10：15	《休憩》
	4 大会実行委員長挨拶（千葉）	10：30	3 B提案
	5 祝辞	・提案25分	
	① 千葉県知事	・協議40分	
	② 千葉市長	11：40	4 講評
	③ 全日本中学校長会長	11：55	閉会式（分科会毎）
	6 来賓紹介	1 開式の言葉	
	7 祝電披露	2 開催県代表挨拶（千葉）	
	8 閉式の言葉	3 次年度開催県代表挨拶（長野）	
14：00	全体協議会	4 閉式の言葉	
	1 提案発表	12：10	諸連絡・解散
	2 大会宣言	13：00	片付け・大会役員解散
	3 決議朗読		
15：00	記念講演		
	講師 銚子電気鉄道株式会社		
	代表取締役 竹本 勝紀 氏		
16：30	諸連絡・閉会		
17：10	片付け・大会役員解散		

8 全体会・分科会の会場及び参加人数

※ 人数には、提案者・司会者・助言者を含む。

※ 太線部は分科会の提案都県

	会 場	東京	埼玉	神奈川	茨城	栃木	群馬	山梨	長野	新潟	千葉	合 計
	TKPカーペンティ千葉											
全体会	シンフォニア（全）	153	103	102	53	38	39	20	47	56	360	971
第1分科会	シンフォニア C	22	14	14	7	5	5	2	6	7	48	130
第2分科会	シンフォニア D	20	14	14	7	5	5	2	8	7	48	130
第3分科会	シンフォニア E	20	14	14	7	6	5	2	6	7	49	130
第4分科会	コンチェルト A	20	14	14	7	5	7	2	6	7	48	130
第5分科会	コンチェルト B	20	14	14	7	5	5	2	6	8	49	130
第6分科会	ファンタジア	16	11	10	5	3	3	2	5	7	38	100
第7分科会	カノン	10	7	6	4	3	3	2	3	3	24	65
第8分科会	ロンド	10	6	6	3	3	3	4	3	4	23	65
第9分科会	スカイバンケット	15	9	10	6	3	3	2	4	6	33	91
	合 計	153	103	102	53	38	39	20	47	56	360	971

9 記念講演

（1）演 題

絶対にあきらめない！

～ 地域と共に存続を目指す 銚子電鉄の挑戦 ～

（2）講 師

銚子電気鉄道株式会社 代表取締役 竹本 勝紀 氏

（竹本税務会計事務所 代表）

10 研究協議題・研究の視点

		研究協議題	研究の視点	担当	助言
全体協議会		新たな時代を切り拓き、よりよい社会を形成していく人間を育てる中学校教育	他者や地域と協働しながら、多様な課題に対応し、未来を主体的に創りあげていく人間を育てる中学校教育の創造	千葉	
分科会	教育課程の実施	第1分科会【教育課程】 「カリキュラム・マネジメント」の推進	A よりよい社会を形成するために、多様な諸課題の解決に必要な資質・能力を教科等横断的な視点で育成していく教育課程の編成・実施・評価・改善 B 学習指導要領に基づく教育課程の実施状況を把握し、その改善を図るための学校評価の在り方	千葉 東京	神奈川
		第2分科会【学習指導】 「主体的・対話的で深い学び」の実現	A 教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせて「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善の工夫 B 全ての生徒たちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学びの実現」	千葉 長野	栃木
		第3分科会【健康・体力】 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための教育の充実	A 生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現していく資質・能力の育成と体力の向上 B 食育の推進及び心身の健康の保持増進や感染症等の予防と対策に関する指導の充実	千葉 栃木	群馬
	心の教育の充実	第4分科会【道德教育】 よりよく生きようとする意思や能力を育む道德教育の充実	A 道德的諸価値についての理解と、道德的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成 B 生徒が自ら考え理解し、主体的に道德性を育むための指導と評価の工夫	千葉 群馬	新潟
		第5分科会【生徒指導】 自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する生徒指導の充実	A 家庭や地域及び関係機関、専門スタッフ等との連携・協力を密にした生徒指導の推進 B 不登校生徒への対策と支援の在り方	千葉 神奈川	埼玉
		第6分科会【進路指導】 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実	A 教育活動全体を通じた組織的・計画的な進路指導の充実 B 学校と地域・社会や産業界等が連携・協働した体験的な学習活動の充実	千葉 新潟	山梨
	学校経営の改善	第7分科会【職員研修】 「令和の日本型学校教育」を担う教員の育成	A 生徒や保護者、地域の信頼に応えられる教師の育成と「新たな教師の学びの姿」を実現する研修の在り方 B 教科等の専門性と指導力、及び ICT 活用指導力を含めた新たな課題に対応できる力量を高める人材育成と研修の在り方	千葉 埼玉	茨城
		第8分科会【経営課題】 時代の要請に応える学校経営の充実	A 義務教育9年間を一体的に捉えた学校経営の推進 B インクルーシブ教育システムの構築に向けた学校教育の充実	千葉 山梨	長野
		第9分科会【条件整備】 学校と地域の連携・協働による「チーム学校」と「働き方改革」の実現	A 教職員や多様な人材の専門性を活用し、組織力を高める学校経営の在り方 B 専門スタッフ等との連携による「教員の働き方改革」の実現	千葉 茨城	東京

1.1 会 費 大会参加費 7,000円

※ 参加費は、当日不参加となった場合でも返金はいたしません。

1.2 大会参加申込みについて

- (1) 参加者は、大会参加費(7,000円)を各都県校長会が定めた期日までに各都県事務局へ納入してください。
 - ・個人から直接「千葉大会事務局」への納入はできません。
 - ・「領収証」の但し書きは、「千葉大会参加・資料代」とし、各都県事務局を通してお渡しいたします。
- (2) 参加分科会等については、各都県事務局を通して、確認してください。
- (3) 各都県事務局は、「参加者名簿」を4月25日(金)必着で千葉大会事務局に送付してください。
 - ・大会参加費については、別紙「申込み等取りまとめ依頼書」に記載されている千葉大会指定口座に4月25日(金)までに一括振り込みをしてください。
- (4) 大会事務局では、宿泊ホテルの案内はしておりません。参加者個人でお申し込みください。

1.3 交通案内 会 場 TKPガーデンシティ千葉

- ・JR京葉線 千葉みなと駅(幸町・問屋町方面出口) 徒歩11分
- ・JR総武線 千葉駅(東口) タクシー10分
- ・千葉都市モノレール1号線 市役所前駅(出入口1) 徒歩7分
- ・京成千葉線 千葉中央駅(西口) 徒歩9分

※ 自家用車で参加される方へ

会場となるTKPガーデンシティ千葉においては、専用の駐車場はなく、他施設と共同での使用となりますので台数に限りがあります。自家用車で来場される方には、大変ご不便・ご迷惑をおかけすることになりますので、できる限り公共交通機関をご利用しての参加をお願いいたします。



1.4 大会事務局

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央4-13-10 千葉県教育会館内

千葉県中学校長会事務局 TEL 043-227-1441 FAX 043-227-1444 E-mail ckotekai@jeans.ocn.ne.jp

事務局長 櫻井 比呂樹

事務局員 木之内 瑞希 日下 千晶 清水 登